

令和2年度 ものづくりイノベーション支援プロジェクト 認定案件の概要

◆第4次産業革命枠 2件

※五十音順

計画名称	IOT対応のモールドレス（金型不使用）の3D加飾シートの開発
共同事業体 代表者（所在地）	山本印刷株式会社（大阪市）
支援機関（所在地）	公益財団法人大阪産業局（大阪産業創造館）（大阪市）
計画の概要	通信に及ぼす電波遮蔽の発生を抑制しつつ、金属光沢調の意匠性を高めることができる通信機器用の外郭部材を提供することを課題とする開発
認定期間	2020年4月4日から2023年3月31日まで

計画名称	携帯型IoT機器への応用を踏まえた小型電源システムの開発
共同事業体 代表者（所在地）	ハッチ・クリエイト・ワークス株式会社（大阪市）
支援機関（所在地）	株式会社商工組合中央金庫（大阪市）
計画の概要	携帯型IoT機器では2次電池の使用が一般的である。しかし2次電池は水漏れの際の漏電や発火等の危険性があり、取り扱い上の制約が多い。この課題解決策としてキャパシタを代替とした小型電源システムを開発する。
認定期間	2020年4月4日から2022年3月31日まで

◆基盤技術開発枠 5件

計画名称	ジーンズの青色染料（インジゴ）を微生物発酵で生産する技術の開発
共同事業体 代表者（所在地）	マイクロバイオフィクトリー株式会社（大阪市）
支援機関（所在地）	地方独立行政法人大阪産業技術研究所（森之宮センター）（大阪市）
計画の概要	インジゴはジーンズの染色に広く利用される青色染料である。従来のインジゴは石油由来の化合物を原料に合成されるため、環境負荷が高い。さらに、染料生産過程で有害物質の発生もある。当社は化学合成により環境負荷が低い方法である微生物発酵法によって、インジゴを製造する技術開発を行う。これにより次世代型のインジゴ製造技術の確立を目指す。
認定期間	2020年4月2日から2021年3月15日まで

計画名称	簡便かつ迅速な癌検査を実施する樹脂製癌検査デバイスの開発
共同事業体 代表者（所在地）	株式会社若林精機工業（豊中市）
支援機関（所在地）	株式会社りそな銀行（大阪市）
計画の概要	本プロジェクトでは、樹脂材料の精密成型技術と生体サンプル用部材製作ノウハウを駆使して液体サンプルの流れを制御可能な樹脂製デバイスを構築することにより、血液を用いた簡便・迅速な癌検査を実現することを目指す。
認定期間	2020年4月2日から令和3年3月15日まで

計画名称	防火性、耐湿性の優れた不燃木材の実用化研究
共同事業体 代表者（所在地）	株式会社西尾木材工業所（東大阪市）
支援機関（所在地）	京都府立大学（京都市）
計画の概要	現状の不燃木材は品質面（防火性と耐湿性）や価格面の問題などから非木材の防火建材との競争力が不足し、普及が進んでいません。今回、支援機関と共同開発した処理技術を用い、この課題に対応した新不燃木材の実用化研究を行います。
認定期間	2020年4月4日から2023年3月31日まで

計画名称	安全性・高温特性に優れた次世代リチウムイオン電池の開発
共同事業体 代表者（所在地）	ATTACCATO 合同会社（和泉市）
支援機関（所在地）	地方独立法人大阪産業技術研究所（和泉センター）（和泉市）
計画の概要	当社の独自技術である無機バインダを用いて、リチウムイオン電池の正極における耐熱性を向上させ、安全性・高温特性に優れた次世代リチウムイオン電池を開発する。
認定期間	2020年4月4日から2021年3月31日まで

計画名称	カテーテル治療用ガイドワイヤーの先端加工治具の開発
共同事業体 代表者（所在地）	株式会社オーゼットケー（八尾市）
支援機関（所在地）	独立行政法人大阪産業技術研究所（和泉センター）（和泉市）
計画の概要	医療現場の要望により、心臓の冠動脈疾患のカテーテル治療に使用されるガイドワイヤーの微小血管貫き、損傷等の危険を解決するため、ガイドワイヤーの先端形状を容易に曲げ加工できる治具を開発、作製する。
認定期間	2020年4月4日から2022年9月15日まで